

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業J-T*	事業名
一般	02	01	16	0401	賢治のまちづくり推進事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当課長	(内線)
人づくり	生涯学習部	賢治まちづくり課	佐藤 正真	370

	25 年度決算	当初(現計)	補正	年度	年度
事業費	100,549				
財源内訳	国県支出金	5,000			
	地方債				
	その他	9,987			
	一般財源	85,562			

《事業目的》

賢治さんの香りあふれるまちづくり

《事業開始の背景》

花巻市の強みである宮沢賢治を活かしたまちづくりを推進するため、各課でそれぞれで行っていた宮沢賢治関連事業を平成24年度から「賢治のまちづくり推進事業」として位置づけ、統一した事業目的のもとに実施することとした。

《事業概要》

- 賢治を学ぶ場づくり
賢治セミナー、賢治の世界セミナー、賢治の世界ワークショップ、宮沢賢治賞・イーハトーブ賞、賢治研究者による講演会・セミナー
- イベントによる交流人口の拡大
全国高校生童話大賞、宮沢賢治生誕祭全国俳句大会(開催経費補助)、賢治の里花巻でうたう賢治の歌全国大会(開催経費補助)、宮沢賢治記念館企画展・共同企画展、世界における宮沢賢治シンポジウム(新規)、「イーハトーブ交響曲」花巻公演(新規)、賢治風のステージ、イーハトーブ音楽祭、イーハトーブフォーラム、賢治のイーハトーブまつり
- 賢治の香りあふれるまちの整備
賢治ゆかりの地案内板整備(新規)、新花巻駅～賢治胡四王の森案内板等整備(新規)、宮沢賢治記念館遊歩道整備(新規)、宮沢賢治記念館整備(新規)、賢治の広場運営
- 情報発信・PRツールとしての商品開発 賢治カレンダー作成

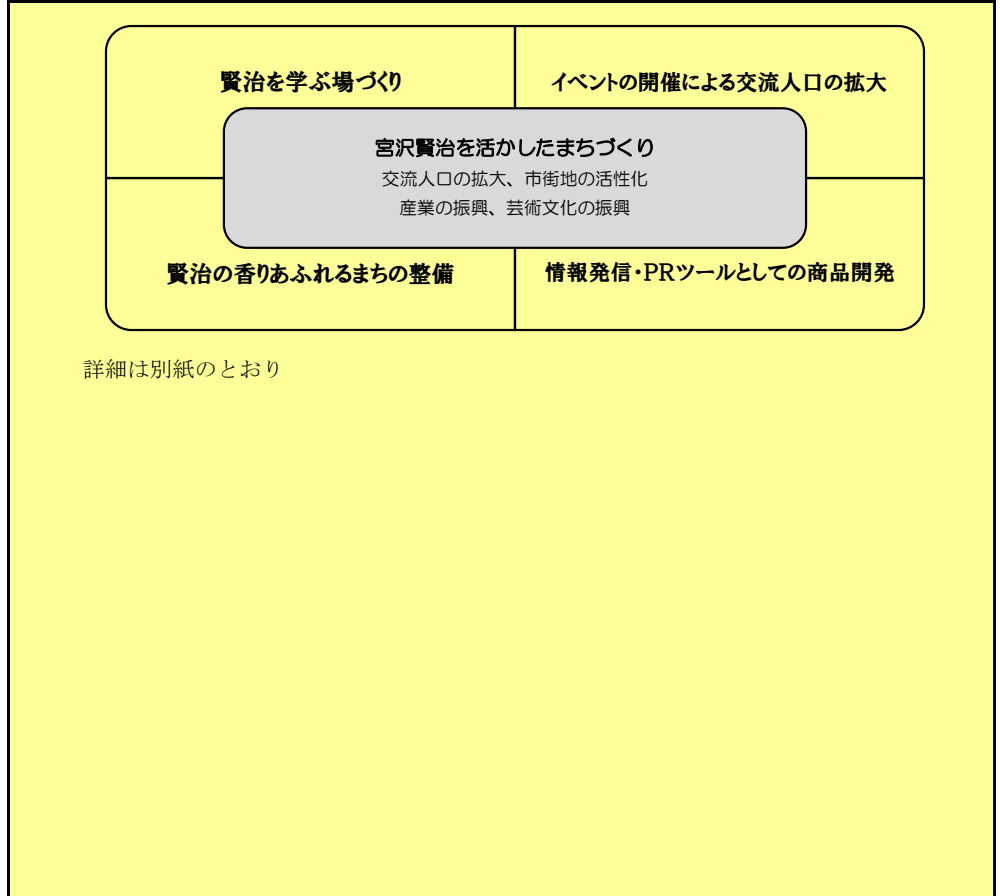
市民参画の有無 [対象外]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

項	目	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(実績)	26 年度(計画)
①	日常生活の中で宮沢賢治の作品や考え方に触れる場があると思う市民の割合	%	目標	48.0	49.0	49.0
			実績	43.0	59.6	
②	観光客入込客数	万人	目標	190	210	210
			実績	219	222	
③	セミナー等延べ参加者数	人	目標	2,830	4,200	4,200
			実績	4,990	4,438	

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること



平成 25 年度 事務事業マネジメントシート〔 事後評価 〕

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	16	0401	賢治のまちづくり推進事業

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○賢治を学ぶ場づくり 7,131,998円

項目	内容	開催回数等	事業費(円)
賢治セミナー	市民講座として賢治セミナーを実施。	5月～2月までの各月1回開催(全10回) 定員70人 延べ参加者453人	講師謝礼等 117,775
賢治の世界セミナー	市内小中学生・高校生・一般を対象に、宮沢賢治作品をわかりやすく紹介する出前講座等を開催	各小中学校等で17回開催 一般向け4回開催	講師謝礼・旅費等 1,307,287
賢治の世界ワークショップ	市内の小中学生を対象に、観察会や演劇による宮沢賢治作品の体験型講座を開催	「自然」「石」「星」「鳥」の4講座を開催 「子ども劇」は発表会までの継続講座	講師謝礼・旅費、舞台製作委託等 726,080
宮沢賢治賞・イーハトーブ賞	賢治の名において優れた研究・評論・創作・実践活動を顕彰	宮沢賢治学会イーハトーブセンターに受賞者選考を依頼 開催日：9月22日(表彰式)参加者205人	正賞・副賞等 4,283,156
賢治研究者による講演会・セミナー	賢治に関する研究成果や創作等の講演会・セミナー・企画展を開催	宮沢賢治研究発表会9/22、夏季セミナー8/3・冬季セミナー2/22、企画展(ドローイング展・宮沢清六展)、講演会等6/21、6/29～6/30、9.23	講師謝礼・展示委託等 697,700

○イベントの開催による交流人口の拡大 42,589,994円

項目	内容	日時・場所等	事業費(円)
全国高校生童話大賞	全国の高校生から童話作品を募集し表彰	開催日：12月22日(表彰式) 場所：なはんプラザ 応募者939人 参加者100人	実行委員会負担金 2,000,000
宮沢賢治生誕祭全国俳句大会	宮沢賢治生誕の日に行う全国俳句大会の開催経費補助	開催日：8月27日 場所：ホテルグランシェール花巻 応募者394人 参加者128人	開催補助金 350,000
賢治の里花巻でうたう賢治の歌全国大会	宮沢賢治作品を歌で発表する全国大会の開催経費補助	開催日：9月8日 場所：なはんプラザ 参加者64人 入場者392人	開催補助金 424,000
宮沢賢治記念館企画展	「賢治と光太郎(4月～8月)」「平泉と賢治(～9月)」「イーハトーブヴォ海岸と賢治(10月～)」をテーマに企画展開催	特別企画展「光太郎と賢治」 賢治とゆかりの地シリーズ企画展「イーハトーブヴォ海岸と賢治」	展示委託等 1,891,124
共同企画展(宮沢賢治記念館・宮沢賢治イーハトーブ館)	文化施設の共同企画展。賢治記念館・イーハトーブ館のテーマは「賢治の叔父 宮沢磯吉」	開催日：12月1日～1月31日 場所：宮沢賢治記念館、宮沢賢治イーハトーブ館 入場者数：12,690人	展示委託等 582,512
シンポジウム「世界における宮沢賢治」(新規)	海外で注目されている宮沢賢治を改めて顕彰する機会としてシンポジウム等を開催	開催日：12月1日 場所：花巻市文化会館 参加者：600人	講師謝礼・旅費、広告費等 2,127,822
NHKのど自慢予選会カラオケ大会	「NHKのど自慢」予選会の結果発表までにカラオケ大会を実施	開催日：10月26日 場所：花巻市文化会館 予選会参加者：250組	司会業務委託 30,000

次ページへ続く

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業Jコード	事業名
一般	02	01	16	0401	賢治のまちづくり推進事業

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

項目	内容	日時・場所等	事業費(円)
「イーハトーヴ交響曲」花巻公演(新規)	富田勲作曲の「イーハトーヴ交響曲」の花巻公演	開催日：8月29日 場所：花巻市文化会館 観客：943人	公演委託料等 17,324,886
賢治風のステージ	賢治をテーマとした演劇・音楽等の発表	開催日：8月24日 場所：宮沢賢治童話村 参加者・入場者：1,205人	実行委員会負担金 420,000
イーハトーヴ音楽祭	市内外の音楽家が花巻のまちをステージに演奏する音楽イベントへの開催経費補助	開催日：8月10日～8月11日 場所：市内特設ステージ ほか 参加団体：62団体 入込数：3,458人	開催補助金 500,000
イーハトーヴフォーラム	光と音のページェント(花火)及び賢治のまちを歩くツデーマーチ	開催日：8月17日～8月18日 場所：北上川河川敷(花火) 入込数：51,378人	実行委員会負担金 16,000,000
賢治のイーハトーヴまつり	旅行会社とのタイアップによる花巻への送客ツアー、イベントの開催	開催日：通年 場所：市内 入込数：48,035人	実行委員会負担金 800,000
宮沢賢治文化創造演劇公演	わらび座パフォーマンスバンド響による「風の又三郎」公演	PR用ポスターの印刷	印刷費 139,650
○ 賢治の香りあふれるまちの整備 49,136,856円			
項目	内容	整備場所等	事業費(円)
賢治ゆかりの地案内板整備(新規)	市内の宮沢賢治ゆかりの地に案内板を整備	場所：賢治生家付近など 整備数：10基	案内板設置委託 3,120,600
新花巻駅～賢治胡四王の森案内板等整備(新規)	宮沢賢治関連施設及びその周辺を「賢治胡四王の森」と位置づけ新花巻駅から賢治胡四王の森間に案内板等を整備	場所：新花巻駅前及び賢治記念館までの沿線 整備件数：10基 モニュメント：2基	案内板等設置委託 8,280,405
宮沢賢治記念館遊歩道整備(新規)	歩いて宮沢賢治記念館を訪れる観光客のために遊歩道を整備	場所：国道456号宮沢賢治記念館線入り口から山猫軒まで 延長：140m ※整備はH26へ繰越し	設計委託 17,252,550
宮沢賢治記念館整備(新規)	宮沢賢治記念館の展示全面改修に向けた設計	展示室(632㎡)の全面改修 改修工事は平成26年度予定	設計業務等 13,206,330
賢治の広場運営	観光客の市街地誘導による商店街振興に向けた「賢治の広場」の運営	一部リニューアルを実施 開館時間：8:30～18:30 年間入場者：17,869人	運営業務委託等 6,221,721
宮沢賢治童話村モニュメント整備(新規)	宮沢賢治童話村にエッチングガラスによる賢治モニュメントの設置	風の又三郎をデザイン化したモニュメント 賢治賞受賞者富田勲氏から賢治賞副賞(100万円)寄付によるもの	モニュメント制作・設置 1,055,250
○ 情報発信・PRツールとしての商品開発 1,690,500円			
項目	内容	活用方法等	事業費(円)
賢治カレンダー作成	宮沢賢治ゆかりの地やイベント日程をまとめたカレンダーを作成	首都圏ほか市内賢治ゆかりの施設に配置 年2回(8月・3月) 各10,000部発行	カレンダー製作費 1,690,500

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	16	0401	賢治のまちづくり推進事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	4-4	創造性豊かな芸術文化の振興
目的	賢治さんの香りあふれるまちづくり				
対象	市民及び観光客				
意図	住んでいるまちに誇りをもち、ずっと住み続けたいと思う市民が増える。花巻に行ってみたい、また来てみたいと思う観光客が増える。				

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

- 賢治を学ぶ場づくり
 - 賢治セミナー、賢治の世界セミナー、賢治の世界ワークショップ、宮沢賢治賞・イーハトーブ賞、賢治研究者による講演会・セミナー
 - イベントによる交流人口の拡大
 - 全国高校生童話大賞、宮沢賢治生誕祭全国俳句大会(開催経費補助)、賢治の里花巻でうたう賢治の歌全国大会(開催経費補助)、宮沢賢治記念館企画展・共同企画展、世界における宮沢賢治シンポジウム(新規)、「イーハトーブ交響曲」花巻公演(新規)、賢治風のステージ、イーハトーブ音楽祭、イーハトーブフォーラム、賢治のイーハトーブまつり
 - 賢治の香りあふれるまちの整備
 - 賢治ゆかりの地案内板整備(新規)、新花巻駅～賢治胡四王の森案内板等整備(新規)、宮沢賢治記念館遊歩道整備(新規)、宮沢賢治記念館整備(新規)、賢治の広場運営
 - 情報発信・PRツールとしての商品開発 賢治カレンダー作成

市民参画の有無 [対象外]

市民協働の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 共催	<input checked="" type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input checked="" type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input checked="" type="checkbox"/> 後援・協賛	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成	<input checked="" type="checkbox"/> 委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 賢治セミナー開催回数	回	計画	38	43	43
		実績	35	40	
② 賢治関連イベント開催回数	回	計画		36	36
		実績		41	
③		計画			
		実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 日常生活の中で宮沢賢治の作品や考え方に触れる場があると思う市民の割合	%	目標	48.0	49.0	49.0
		実績	43.0	59.6	
② 観光客入込客数	万人	目標	190	210	210
		実績	219	222	
③ セミナー等延べ参加者数	人	目標	2,830	4,200	4,200
		実績	4,990	4,438	

要因分析	達成度	<input type="checkbox"/> 目標値より高い	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね目標値どおり	<input type="checkbox"/> 目標値より低い
観光客の入込・セミナーの延べ参加者数は、東日本大震災以後、宮沢賢治についての関心が再度高まったことやPR等により増加している。また、賢治を身近に感じる市民の割合は増加した。				

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

民間団体等で構成される「賢治のまちづくり委員会」において、行政と民間団体の情報意見交換が行われている。

目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	・花巻市の強みである宮沢賢治を活かしたまちづくりを推進するためには、行政が積極的に関与する必要がある。
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・賢治のまちづくり推進事業として、各事業に加え、民間の事業の情報共有を行うとともに、市内外で行われているイベントやセミナーなどのPRを行うなど情報の受発信をさらに強化することにより、宮沢賢治の作品や考え方を理解する市民や、観光客が増えると考えられる。
効率性	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	・各種セミナー、イベント等必要最小限の経費で行っており、削減の余地はない。 ・賢治まちづくり課が創設され、全国的に注目されており、職員が関与する役割が増えていることから、削減の余地はない。
公平性	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	・賢治のまちづくり推進事業は、市民及び花巻を訪れる人に関わる事業であり、特定の市民を対象とするものではない。 ・花巻の魅力を高めるものであり、一定の行政負担は必要である。

《総合評価》…上記評価結果の総括

市民アンケートの結果を受け、「賢治さんの香りあふれるまち」を、なお一層市民、観光客の皆様感じていただくために、賢治のまちづくり委員会の提言等をいただきながら、宮沢賢治関連のセミナー、イベント開催などの情報収集、発信を強化するとともに、賢治関連団体との協働により事業の推進を図るなど、今後も「賢治のまちづくり推進事業」として実施していく必要がある。